

3/21

六ヶ所再処理工場の安全性を考える連続企画(1)

報告会

六ヶ所再処理工場の 放出放射能を測る



日時：3月 21日 (土)

13：30～16：30

会場：青森市文化会館大会議室

資料代：¥500

報告：

小出裕章 (京都大学原子炉実験所・原子核工学)

六ヶ所再処理工場周辺での空气中トリチウム濃度の測定

古川路明 (名古屋大学名誉教授・放射化学)

高レベル放射性廃液漏えい事故について

六ヶ所再処理工場のアクティブ試験では実際の使用済燃料が使用され、排気筒、海洋放出管から放射能が環境に廃棄されました。私たち「六ヶ所再処理工場放出放射能測定プロジェクト」は、これらの放出放射能について、国や日本原燃の説明のように本当に環境や人間に影響が少ないものなのか、市民自らが環境試料を測定し考える活動を行なっています。六ヶ所再処理工場のアクティブ試験での測定活動の結果を報告いたします。

主催：六ヶ所再処理工場放出放射能測定プロジェクト (代表：古川路明)

問合せ：ネットワークみどり (TEL&FAX 0175-26-3213：稲葉)

原子力資料情報室 (TEL03-3357-3800：担当＝澤井)